

令和4年度事業計画

社会福祉法人緑伸会

加賀保育園

1 基本方針

本法人の保育理念である「子どもの幸せと育ちを何よりも大切に、子ども一人ひとりの生きる力を、心を込めて育てる」と、運営方針である「保護者・保育者・地域が知恵と力を寄せ合って安全・安心の運営を行う」ことを基軸に、下記の計画の通り保育を実践していく。

2 児童定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
10	16	18	25	26	27	122
5	16	18	24	25	27	115

(3月17日現在)

3 保育について

1. 乳児クラスは、担当保育士を軸に愛着関係をしっかり結び、一人ひとりの生活リズムや発達段階を把握し、それぞれの要求に丁寧に応えることで心地良く安心した園生活を送り、人間関係を広げる土台作りの時期を大切にしていく。
2. 幼児クラスは、異年齢での生活や行事を通し、互いに認め合いながら関わりを深め、共に育ち合う関係づくりを大切にする。それぞれがしたいことを自由に表現し、その実現のために主体的に考え取り組み、自分らしく過ごす中で、一人ひとりが自分らしさを十分に発揮し、満足感や自己肯定感を得られるよう、保育者は子どもの願いを汲み取り、子どもの意欲を十分に引き出しながら、変化に即応した環境を整え、保育の充実を図っていく。
3. 新型コロナウイルス感染症の対策が引き続き求められると予想されるが、その時々の子どもの発達において必要な経験の機会が奪われることのないよう、保育の在り方を工夫し、発達を保障する。
4. 外部講師による「おはなしかご」「リトミック」を継続して行い、保育者も一緒に経験しながら学び、日常の遊びに積極的に取り入れ、表現活動を広げ、豊かな感性の育ちに繋げていく。
5. 子どもたちが絵本に親しみ、言葉や表現力、想像力、社会性が育つよう、発達や季節に合った絵本の入れ替えをし、毎日の読み聞かせの時間を大切にする。
6. 児童虐待、身体に苦痛を受けていないか等を常に意識して視診をする。又、必要に応じて関係機関との連携を図る。

4 職員配置

園長	主任 保育士	保育士	短時間 保育士	栄養士	看護師	事務	非常勤 職員	嘱託医
1	1	19	3	5		1	7	2

<令和4年度 職員構成>

園長 藤間 理紗子 主任 小林 和子

もも組 (0歳児)	○澤上しのぶ ・ 内山明菜 ・ 佐崎京子	
たんぽぽ組 (1歳児)	○松原弥香 ・ 齋藤光恵 ・ 窪田葵 ・ 高瀬伸江	
さくら組 (2歳児)	○田村江津子 ・ 岩本美紀 ・ 亀井小太郎 ・ 新野香菜	
そら組 (幼児)	○館由佳里 ・ 齋藤麻百合	佐藤しのぶ
うみ組 (幼児)	○平山愛 ・ 新谷規江	
もり組 (幼児)	○近藤慎一 ・ 岩山友美	
フリー	花澤靖子 ・ 渡辺 あい子 (短時間保育士)	
栄養士	○小林 幸子 ・ 川崎 桃子 小林 友紀 ・ 菅家 央子 ・ 近藤 恵	
看護師		
事務	岡崎 奈穂	
早番保育士	伊藤 ますみ ・ 山本 美恵子	
非常勤職員	小島 泰子 ・ 石黒 玲子 ・ 羽生 弘美 高木 泰子 ・ 栗野 由里子 ・ 松岡 幸恵 ・ 増田 美恵子	
嘱託医	野村 和子 (内科医) 馬場 徹 (歯科医)	

○印・・・リーダー

5 食育について

1. 幼児クラスは、以下のような食育活動を通して楽しく豊かな食の体験を積み重ね、生きる源である「食」への意欲・関心を育てていく。
 - ・野菜を育て、収穫の喜びを感じて味わう。
 - ・野菜の皮むき、米とぎ等朝のお手伝いに誘い、食材に触れる機会を多くもつ。
 - ・年齢に応じたクッキングを行い、作って食べる喜びを感じる。
 - ・毎月栄養士による「栄養のはなし」の時間をもち、栄養バランスや食事のマナー、季節の食材や食文化を伝える。
 - ・栄養士は毎日ランチルームで喫食状況を見ながら子ども達と身近に関わり、その日のメニュー紹介ボードや食材の実物展示等の工夫をし、コミュニケーションをより増やしていく。
コロナウイルス感染症の対策として、1テーブルで食べる人数を減らし、会話を控える食事が続いているが、楽しい雰囲気づくりをしながら食への意欲をしっかりと築いていきたい。
2. 乳児クラスは担当保育者と毎日食事をするすることで、その子の生活リズムに合った食事や必要な援助、細かな変化に配慮しながら、楽しく食事をする。
また、保護者との連携の下、食材摂取確認表を活用しながら安全かつスムーズな離乳食の提供に努めていく。
3. 献立や毎日の給食サンプルの展示、レシピ紹介、食育活動の報告掲示等に工夫を凝らし、保護者にも関心をもってもらえるように働きかけていく。
4. 保護者と栄養士・保育士の連携を密にし、アレルギーを持つ子どもの誤食がないように配慮する。

6 職員教育と園内外研修

1. 法人の理念に基づいた保育実践のため、さらに学びを深める。
2. 「保育所保育指針」の内容に学びを深め、各領域の捉えをさらに追求した保育実践へとつなげていく。
3. 実践を振り返り、保育が見える記録の書き方を工夫することで保育者同士が思いを共有し、さらに伝えたい保育実践へ発展させたい。
4. 保育書や保育情報誌等を気軽に手に取れるよう、情報発信を積極的に行い、共に学び合えるようにしていく。
5. 個々の経験や課題に応じた研修に積極的に参加し、保育士・栄養士・看護師それぞれが専門性を高め、日常業務にフィードバックする。
6. 園内研修は内容の充実を図り、学びのテーマを出し合い、職種を超えて意見を交わす機会を増やし、相互理解を深めていく。

7 防災防犯と安全管理

1. 消火・避難訓練は様々な想定をして毎月1回、引き渡し訓練は年1回実施する。
2. 不審者対応訓練を年2回行い、防犯対策について確認する時間をもつ。
3. 安全管理チェックを毎月1回行う。

4. 感染症対策については、行政から発出される通知類に基づき予防の徹底を図り、日々の体調管理に努める。
5. 衛生管理として、玩具や保育室各所の消毒を毎日こまめに行う。その他、園内消毒と砂場消毒を各年2回行う。
6. 午睡時の事故防止として、呼吸チェックを徹底して行い、0歳児は呼吸センサーを併用して安全を強化する。

8 保護者との関わり

1. 運営方針と事業計画を説明し、安心と理解、協力を得られるようにする。
2. 年2回の保護者会と個人面談を行い、保育の取り組みや子どもの育ちを伝える。
3. 感染症の状況を考慮しながら「保育士体験（保育参加）」の受け入れをし、園での様子を直接見て知っていただく機会とする。
4. 写真や動画を上手く活用しながら、日々の子どもの姿や育ちを分かりやすく丁寧に伝え、家庭と園の繋がりを深め、共に喜び合える関係を築く。
5. 保護者と保育士の交流の場として「よるカフェ」を年間2回開催する。
6. 園だより・給食だより・保健だよりの内容の充実を図り、園理解と子育て支援に繋げる。
7. 支援を必要とする家庭が増えている現状をしっかりと把握し、家庭の背景に理解を寄せながら園に求められている役割を果たしていく。

9 地域との関わり

昨年度に続き今年度も感染症対策の面から、地域と関わる行事はほぼ実施できなかったが、感染症の状況を踏まえ、実施方法を工夫して地域との繋がりを増やしていきたい。

1. 毎月1回「かるがもだより」を発行し、子育て情報を発信したり、子育て広場や給食体験に来てもらい、子育ての楽しさを伝えたり、相談を受け育児家庭の支援をする。
また、赤ちゃんの駅や園庭開放で、必要な人に気軽に施設を活用してもらおう。
今年度は、感染対策をとって実施できる企画をしたが、申し込みは少なかった。安心して参加してもらえる内容や情報発信の工夫をして、地域の子育て支援の役割を果たしていきたい。
2. 次世代育成支援として、中学生の職場体験や小中学生のボランティアの受け入れをする。
また、保育士・栄養士・看護師養成学校の実習の受け入れを行い、職員も学びを深める。
3. 年長児が月に1度高齢者施設（シルバーピア）への慰問を行っていたが、これはすぐに再開は見込めないと思われる。今年度新たに高齢者の読み聞かせボランティア（東京都健康長寿医療センター世代間交流プログラム「りぷりんと」）の方々とのつながりがもて、回を重ねるごとに読み聞かせだけでなく、その交流を楽しむ様子が見られるようになってきたので、世代間交流の機会として継続していきたい。
4. 近隣小学校との連携や交流を図る。
5. 地域における公益的な取り組みとして、ゴミ拾い運動やフードドライブに参加する。

10 今後に向けて

1. 今年度は0歳児が初めて定員未充足でスタートすることになる。板橋区でも未充足は大きな問題となっている。補助金や認可定員・利用定員、配置基準等、行政の動きに注視し、園での対応を考えていきたい。
2. 働きやすい環境を整え、労働意欲を向上させる。
特に、長引く感染対策で精神的な負担感、疲労感もあるので、心身の体調管理のためにも安心して休暇がとれるようにしていきたい。
3. 第三者評価の結果を職員全員で共有し、利用者の思いやニーズを把握してさらなる質の向上に努めていきたい。

11 年間行事予定

4 月	幼児保護者会、春の健康診断
5 月	1・2歳児保護者会、引き渡し訓練
6 月	プール前健診、0歳児保護者会
7 月	プール開き、よるカフェ、お泊り保育（5歳児）
8 月	
9 月	プール納め
10 月	運動会、いもほり遠足（4・5歳児）、焼きいもパーティー
11 月	秋の健康診断、ホームカミングデー、個人面談、子どもシアター（5歳児）
12 月	よるカフェ、お楽しみ会、クリスマスバイキング、観劇会 5歳児保護者会
1 月	新年子ども会、3・4歳児保護者会、1歳児保護者会
2 月	発表会、0・2歳児保護者会
3 月	ひなまつりお茶会、お別れ遠足、お別れバイキング、卒園式、移行式 新入園児説明会、
毎 月	避難訓練、ごみ拾い運動（5歳児）、読み聞かせ 身体測定、0歳児健診 ----- おはなしかご、リトミック